

注目のできごとを写真でレポート

まちかど トピックス



1



2



3

1 平岡小学校6年生2クラスが出前授業を受けました。2 カードゲームでSDGsの17の目標に応じた施策を考えるワークショップを行いました。3 中野市政策研究所のメンバーがSDGsについて子どもにも分かりやすいよう解説。



11/29

カードゲームで楽しく学ぼう
SDGs出前授業

SDGsを初めて知った子供たちでもカードゲームを通して、楽しく学んでもらえたと思います！

中野市政策研究所
SDGs研究チーム

樋口 翔太 さん(左)

佐々木 ひかる さん(右)



持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットから構成され「地球上の誰一人として取り残さない」を目指した2030年までの世界共通の開発目標であるSDGs。

将来の地域の担い手である児童を対象に、SDGsを楽しく、分かりやすく理解することで社会や地域とのつながりを考えるきっかけとしてもらうため、中野市政策研究所SDGs研究チームが出前授業を行いました。

11/30

生涯学習と健全育成を考える
学んで育てる市民のつどい



中央公民館講堂で開催された「学んで育てる市民のつどい」。当日は、子どものスマホ・ゲーム機利用のあり方、ネットいじめ・ネット依存を考える、をテーマにメディア信州代表の松島恒志さんが講演。また、講演後には昨年甲子園初出場を果たした飯山高校野球部の中野市出身選手のトークイベントも開催されました。

「子どものスマホ・ゲーム依存を考える」には、まず、私たち大人が学ぶこと。講演会はイベント名そのもの。有益なひと時でした。



中野市生涯学習推進会議
 委員長

増田 正明 さん



12/11

音楽と夜空のハーモニー
**ヒーリング
 プラネタリウム**

昨年11月から市立博物館で開催されているヒーリングプラネタリウム。仕事終わりの午後7時からの放映や平日昼間の小さなお子様も楽しめる放映が行われています。心地よい音楽に合わせた満天の星空が楽しめます。1月も開催しますので、お立ち寄りください（詳細31ページ）。



11/29

長野県で初認定
**バイオマス産業都市
 認定証書授与式**



「中野市バイオマス産業都市構想」が国の選定委員会を経て、バイオマス産業都市に選ばれました。認定期間は10年間で、バイオマス循環型社会の形成を目的にしています。また、昨年の11月29日に農林水産省本庁で伊東農林水産省副大臣から認定証の授与が行われました。